

夢のあるまちづくりを市民の皆さまと

第25号

平成23年2月1日発行
豊後大野市議会

議会だより

声のかけ橋

- 12月定例会
 - 一般会計補正予算 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ 2~3
 - REPORT 視察研修 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ 4~5
 - 請願・陳情 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ 6
 - 一般質問~11名の議員が市政を問う~○○○ 7~17
- 議会基本条例と議会改革 ○○○○○○○○○○ 18~19
- キラリ★ひと言 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ 20





児童施設AED購入事業

児童福祉総務費

市内23カ所の児童施設にAEDを設置するもの。

(直営)

機械器具費

395万円

(設置力所)

保育所、児童館、幼稚園など10カ所

(民間)

民間施設AED

購入事業補助金

513万5千円

(設置力所)

保育所、児童館、幼稚園など13カ所

<直営10カ所>

- 保育所…三重東保育所・牧口保育所・緒方保育園
朝地保育園・犬飼保育園
- 児童館…三重ふれあい児童館・大野児童館
千歳ふれあい児童館
- 幼稚園…おおのさくら幼稚園・通山幼稚園

<民間13カ所>

- 保育所…双葉保育園・扇田保育園・百枝保育園
すがお保育園・大野ルンビニー保育園
千歳保育園
- 児童館…朝地児童館・犬飼ふれあい児童館
- 幼稚園…どんぐり幼稚園
- 児童クラブ…三重東児童クラブ・菅尾児童クラブ
百枝児童クラブ・おがたっこはうす



設置された自動体外式除細動器 (AED)

平

成22年第4

回定例会は、

11月30日から12月

16日までの17日間

の会期で開催され、

補正予算、条例の

一部改正など、22

議案を原案のお

り可決しました。

一般会計補正予算（第4号）

4億5455万円を追加

一般会計予算総額

270億1492万7千円



新庁舎建設予定地となる旧三重税務署

庁舎整備事業

庁舎整備費

旧三重税務署解体
工事に係る設計委託
料。

解体設計委託料

105万円



緒方小学校建設予定地

緒方小学校統合改築事業

小学校建設費

校舎改築に伴い、建
設予定地の地質調査
を行うもの。

調査設計監理委託料

128万1千円

Report

視察研修

— 議会運営委員会 —

能 代市議会は、議員数26名、6会派で、政務調査費は年間12万円が個人に交付されています。一般質問者数は、毎回、おおむね12人前後で、議会広報紙に議案に対する賛否の状況や議会などへの出席状況を掲載しております。

なお、国指定の有形文化財でもある議事堂は、市民と議会との触れ合いの場とするため、毎年、地域の演奏家によるコンサートを実施しているとのことであり、

馮 上市議会は、議員数20名、8会派で、議会改革特別

— 産業建設常任委員会 —

新 得町は基幹産業である農業の後継者が不足し、また高齢化が進む中で、平成8年6月、女性専用の農業体験実習施設「レディースファームスクール」を完成させました。平成21年度までの間、1期生から14期生までの123名が修了しており、平成22年4月現在、町内に残っている人が35名と定住対策にも実績を上げています。毎年、10名程度の女性が町内に居住することにより、地域が明るくなり、活性化につながっているとのこと

札 幌市にあるNPO法人「さっぽろ農学校倶楽部」は、フードリサイクル事業を行っています。学校給食の残渣を堆肥化して、これを遊休農地で利用し、無農薬で栽培したトウモロコシ・カボチャなどを小・中学校へ戻す循環型農業に取り組んでいます。また若年層就労体験支援事業や幼稚園児などの農業体験事業も行っており、担い手の育成などに努めています。

あらためて、後継者や担い手の確保が喫緊の課題であると感じました。



馮上市議会議場



レディースファームスクール

委員会の所管事務調査

今後のまちづくりや議会運営に活かします。

総務常任委員会	平成22年10月13日～15日	新潟県長岡市・佐渡市
厚生文教常任委員会	平成22年11月17日～19日	北海道千歳市・釧路市
産業建設常任委員会	平成22年9月29日～10月1日	北海道新得町・札幌市
議会運営委員会	平成22年11月11日～13日	秋田県能代市・潟上市

— 厚生文教常任委員会 —

千歳市子育て総合支援センターは、保育所、児童クラブ、児童館などを含む複合施設です。地域全体で子育て支援を推進するための中心的な施設として、役割を担っています。

釧路市生活保護自立支援プログラムは、社会参加を体験しながら自立（保護廃止）を目指すものです。就労支援、日常生活意欲向上支援、就業体験などのプログラムを活用し、自立を目指しています。

釧路市児童館は、体を使う遊び、創作活動、伝承遊びに取り

組んでいるほか、放課後児童クラブを実施し、小学校一年生から三年生の児童を対象として、適切な遊びや生活の場を与え、健全な育成を図っています。

釧路市こども遊学館は、科学知識の普及・啓発を図るとともに、次代を担う子どもたちが、多くの体験から豊かな感性、創造力、知的好奇心を高め、各世代の人々が子どもたちのために協働し互いの交流を深め、地域文化の発展に寄与することを目的に建設されました。



千歳市子育て総合支援センター

— 総務常任委員会 —

まちのにぎわいの再生、中心市街地の活性化に寄与するため、長岡市が取り組む「中心市街地構造改革事業」と合わせてNPO法人まちなか考房が設立されました。

空き店舗などを利用して、まちなかコンサートや中越大地震復興祈念イベントの開催、シンポジウムや講演会の企画、情報誌や各種パンフレットの発行など、まちなかの活性化に向けて、様々な幅広い活動に取り組んでいます。

新潟県佐渡市の組織改革
成22年度から部制を廃止し、新たに各課長を指揮、監督する総合政策監を配置し、18課8室74係体制とした。部制を廃止してのメリット・デメリットはあるが、市長への各課からの意向、また市長からの意向が各課へスムーズに届くようになり、業務のスピードアップにつながっています。

また、平成31年度までの歳入・歳入改革と成長力強化戦略を車の両輪とした「佐渡市将来ビジョン」を策定しています。



長岡市商店街



や 哉 たつ 竜 とう 藤 え 衛

第2期集中改革プランの進め方は

～行革推進いよいよ本格的にスタート～

質

公共施設の廃止や委託などについて、利用者や周辺地域への説明、アドバイスはしっかりとされているか。

また、公有財産の管理、処分対策は。

答 市長

これまで259施設の公表を行っています。第3次公表では、多くの市民の皆様が利用する施設について、方針を示すようになっていきます。

本年度末を目処に、市報、ホームページ、ケーブルテレビなどで公表すると同時に、公表が終わりましたら早



使用されていない調理器具

い時期にまちづくり委員会や関係団体などに説明を行い、皆様に具体的にお知らせをしてみたいと考えています。

廃止となった給食調理場の備品関係などは、公募して今年度中に処分していく考えです。

スポーツ・ツーリズムの

さらなる推進を

経済波及効果が広がるように取り組みたい

質

市内の運動施設を利用しているスポーツ観光は、年間延べ8000人程度が宿泊するなど、一定の経済効果がでていきます。

さらに、利用者の利便性などを高めるための取り組みを検討してはどうか。

答

産業経済部長

本市の財政状況や組織体制を考慮し、市外・県外を問わず、スポーツ合宿などに関する情報収集・誘致に積極的に働きかけていきたいと考えています。

また、受付の一元化については、検討してまいります。



他市のチームと練習試合

※その他の質問
・公共の遊具施設の現状は

請願・陳情



◎長湯憩いの家存続に関する請願

「継続審査」

市の公共施設の見直しに関する指針によると、第二期集中改革プランでは、長湯憩いの家は平成23年度で廃止し無償譲渡の計画となっているが、改修のうえ存続するよう請願するものです。



12月1日に総務常任委員会が所管事務調査で現地に訪れました。



◎豊後大野市の発注する公共工事に対する地元建設関連企業への受注機会の拡大に係る陳情

「採択」

国、地方自治体の公共工事の縮減状況が続く中、経済・金融危機が拍車をかけ、地方の建設業は厳しい経営環境に直面しており、地域の基幹産業であるにもかかわらず、自助努力の限界を超え経営存続の危機に直面している。地域の建設業は地域産業の担い手として、経済の振興とともに雇用の確保にも寄与しており、周辺部地域の活性化のためには地場の建設業の存続・発展が不可欠である。

よって、新庁舎建設を始め大型公共事業に対し、地元建設関連企業への受注機会の確保と優先的な発注について、並びに地元産、建材・木材等耐久建設資材の優先的使用についても、格段の配慮を願うものです。

◎環太平洋パートナーシップ(PPP)協定交渉への参加反対を求める請願

「採択」

政府は現在、環太平洋パートナーシップ(PPP)協定交渉への参加の是非を決するため、関係国との協議を開始している。PPP協定は例外品目を認めず、十年後にはほぼ全ての分野での関税の完全撤廃が原則とされることから、この協定に参加した場合、国内農業・農村が壊滅的な打撃を受けることは明らかであり、生産者は将来の農業経営に大きな不安を抱いている。

よって、政府に対し、PPP協定の交渉には参加しないよう、国の関係機関へ意見書を提出するよう求めるものです。

◎三重自動車学校存続に関する請願

「不採択」

三重自動車学校は、このたびの公益法人改革により、平成25年11月末までに、①公益法人として残る、②一般財団法人等に移行する、③解散し、同種の公益法人、若しくは地方自治体に無償譲渡する方法のいずれかを選択することになった。

そこで、①自治体経営による市営自動車学校への移譲、②免許更新時における高齢者講習の確保、③自動車学校職員の雇用の確保を求めるものです。



自動車学校の概要について説明を受ける総務常任委員。

農業振興策について

園芸品目の産地化

質

豊後大野市の農業振興策について、これまでの政策を踏まえ、今後どのようにしていくのか。

答 市長

今後の園芸振興は、すべての作物をまんべんなく事業展開するのではなく、限られた予算の中で、効率よく園芸振興が図られる施策

を考えていき、本市の園芸品目の産地化に向けた取り組みを行っていきたいと考えます。

また、本市の園芸品目として、夏秋ピーマンは西日本一の産地であり、園芸振興の柱として推進し、里いも、かんしょ「甘太くん」、白ねぎを戦略4品目とし、重点6品目と合わせて、園芸10品目を今後5年間に集中的に推進していく計画です。



のり 義 義 義 義
くつ かけ よし のり
杏 掛 義 範



質

農業用ビニールは野菜、果樹、花きなどの栽培を効率的に行うための被覆材として、今日の農業には欠かせないものです。

少しでも農業生産意欲を上げ、農業の振興、活性化につなげるためにも、一つの手段として農業用ビニールへの助成を考えては。

答 市長

市内にはおおむねハウス面積で30ヘクタール、マルチ栽培400ヘクタール、トンネル栽培で20ヘクタールあり、仮に助成制度を設けた場合、大きな財政負担を生じることになります。

現段階では「農業振興計画」に則した補助事業を展開してまいりたいと考えます。



千歳町

国民保護計画の周知は

～ケーブルテレビでも検討～



さとうのりよし
佐藤 徳 宣

質

豊後大野市国民保護計画について、市民に周知徹底しているのか。

答
総務部長

国民保護計画を作成する段階で、市民からの幅広い意見を求めるために、パブリックコメントを実施しました。また作成後には、市のホームページに国民保護計画を掲載し、いつでも閲覧できるようにしています。

今後は、ケーブルテレビを利用し、国民保護についての情報提供や国民保護計画とはどういったものかをお知らせできないか検討したいと考えています。

小規模集落での防災訓練を

～希望のある地区で実施～

質

小規模集落では、特に訓練をしていなければ、いざという時に動けないので、ぜひ高齢者を対象にした訓練を実施してほしいという一部の市民の声もあるが、希望のある地区で実施してはどうか。

答
市長

市内には高齢化が進んだ小規模集落が多くあります。平成22年3月末現在、70歳以上の割合が50%以上の集落が21地区もあります。

昨年度は、県の「小規模集落対策事業」に2地区が取り組み、緒方町の上畑地区では、消防署、県、防災機関



上畑地区の防災訓練

と連携し、道路が寸断され急患が発生した場合を想定し、防災訓練を実施しました。

また、消防署では地域や自主防災組織、企業からの要請のほか、地域で開催している「いきいきサロン事業」などで消火および防災訓練を行っており、平成21年度140カ所、受

講者は6000人を超えている状況で、中には毎年訓練を実施している地域や自主防災組織もあります。

小規模集落での訓練も、消防署および防災・福祉担当が連携して対応しており、今後も希望のある地区は実施してまいりたいと考えています。

まちづくりチャレンジ事業

事業化に向けて支援

質

現在「まちづくりチャレンジ事業」への取り組みが始まっている。各団体からの応募状況、内容、件数などは。

答 市長

平成22年度事業は、緒方町2件、犬飼町1件の申請があり、計画が承認されました。内容は、滞在型や都市からの参加型の交流事業です。

質

市は今後、この事業にどのようにかかわっていくのか。

答 市長

市民団体の申請全般について、各町の支所にいる担当者よりアドバイスができる体制を整え、現在、事業化に向けて支援しています。



よし 豊 吉
とよ 山 豊
やま 山 豊
たか 山 豊
高 山 豊



ながたに
市外の人たちとの交流（犬飼町長谷地区）

人材を活かした地域づくり

～活性化や人づくりにつながる～

質

豊後大野市青年団設立委員会が、平成22年11月末に設立総会を開催し、本格的に活動を開始することである。市としても応援すべきではないか。

答 教育長

このような団体を応援し、育成していくことは、地域の活性化や人づくりにつながっていくものと考えています。

今後は、活動を見守りながら、バックアップできることについては、積極的に支援してまいりたいと考えています。



ネパールの方との交流（豊後大野市青年団）

しゅう き

臭気問題 その後を問う

～根本的解決はまだ～



あさ の ます み
浅 野 益 美

質

臭気問題の住民合意は得られたか。

答 市長

9月8日の第5回三重県地域環境対策協議会では、ある一定の臭気対策の効果が出現しているとの意見も出されました。

ところが、その後9月中旬頃から、再び臭気を頻繁に感じるようになり、苦情も発生しています。現地調査の結果では、母豚の入れ替えのため、生菌剤を食べていない豚が導入されたことが大きな原因ではないかと考えられます。

質

道路が狭く、緊急車両が近づけない箇所がある。対策をどうするのか。

答 建設部長

地権者の承諾と要望書を提出していただければ現地調査を行った上で、緊急性や必要性を検討し、予算も考慮しながら計画的に整備を行い、市民の皆様が安全で安心して道路を活用することができ、地域の活性化や生活向上につながるよう道路整備を推進してまいります。

質

産業振興の観点から、施策としての取り組みはいかに。

答 市長

市といたしましては、産業および畜産業の振興について、地域住民のご理解とご協力、財政負担に配慮し、ソフト・ハードの両面から支援を検討してまいります。

どうする道路問題

〈整備を推進します〉





ひろし いわの
ふみ 文
こうじ な
神志那

新庁舎に公民館を入れるな

～早急に方向性を出して
議員と協議したい～

質

三重町にある中央公民館の存続を求める声が上がっているが。

答 市長

様々なご意見を伺う機会も作ってきたつもりではありましたが、非常に驚いています。

質

新庁舎の公民館部分は、現在の中央公民館の利用状況をどのように考慮して設計したのか。

答 市長

利用者との意見交換の場が不足していたことは、否めなれないと思っ

質

解体は4500万円、耐震改修などは数億円がかかるとのこと。耐震改修して活用するならば、新庁舎には公民館機能を入れるな。

答 市長

中央公民館は耐震調査を行っていないため方向性を見出せない状況です。新庁舎の実施設計は、9月定例会で議決いただいたという現実もあります。こうした状況を踏まえ、どのように取り扱うか、検討しています。



公民館で行われている各種教室

竹細工教室

フォークダンスクラブ



調理教室

公共の322施設見直し

～3次公表は
プロジェクトチームで検討中～

質

322施設の見直しの段取りは。

答 企画部長

1次・2次公表の施設は、関係する団体や地域住民と協議中です。3次分は、公表後に各まちづくり委員会に説明し、市報などで市民の皆様にお知らせします。

質

「選択と集中」とは。

答 企画部長

施設の安全性や利用頻度などの面からまず整理を行います。

質

「長湯憩の家」は、活用方法を検討せよ。

答 保健福祉部長

12月21日の社会福祉協議会内での協議を踏まえながら、社協と共同で慎重に進めます。

どうなる行政組織再編は

～五つの視点から～

質 部長制の廃止を前提に、現在検討されている「行政組織・機構再編計画」の進捗状況は。



みや なり あき よし
宮 成 昭 義

答 市長

行政組織・機構の再編への取り組みを行財政改革の大きな柱と位置づけ、「市民サービス」の向上、「簡素で効率的な行政組織・機構」「政策目標に的確に対応する体制」「事務事業の効率化」「行政組織・機構の点検」の五つの視点から本市が向かうべき姿を導きだしていくこととしています。

なお、進捗状況は、実施時期も含め、議論を進めている段階です。具体的計画案が固まり次第、内容の詳細を皆様へ説明し、意見を賜り、早い時期に実施してまいりたいと考えております。

コミュニティバスの運行計画は

～検討を重ねています～



大野町を走るコミュニティバス

質

三重、千歳、犬飼の各町ではコミュニティバスの運行がなされていないが、運行計画および実施時期は。

答 企画部長

今年度中に豊後大野市公共交通総合連携計画を策定し、平成23年10月ぐらいからの実施の取り組みになるのではないかと考えています。

人口減少に歯止めを

～取り組んでいるが厳しい～

質

本市の人口動態を鑑みると、若者定住対策を喫緊の課題として取り組むべきであると考え、その対策は。

答 市長

若者定住対策をさまざま実施しているが、現下の経済状況では厳しい。

今後、企業誘致などに取り組み、若者定住を図ってまいります。



誘致された企業で収穫・選果されるトマト（三重町）



え とう ちよ こ
恵 藤 千代子

死亡届、火葬許可の窓口

～現状の手続き体制を見直す～

質

死亡届の受付、火葬許可の窓口体制の現状と改善すべき点は。

答 市長

各支所は、午後5時以降、受付が行われていません。

死亡届の受付の窓口体制は、窓口担当者が火葬場の受付状況を確認の上、火葬許可書の交付を行うことが基本となります。

三重葬斎場は、合併前からの運営形態に従い、葬祭事業者が火葬場へあらかじめ予約を行い、死亡届が提出されています。



三重葬斎場の受付窓口

また、朝地町と緒方町の火葬は、竹田市との間で協議書を、大野町は協定書を取り交わしているの、現状は対象の町においてのみ手続きが可能となっています。

さらに、大野町は火葬料金を利用者が竹田市の窓口で支払いをしている状況です。

今後は、現状の手続き体制を見直し、マニュアルを作成するなどして窓口業務の改善を図りたい。

質

葬斎場の遺体の受付時間は、住民ニーズに合った時間を定めるべきではないか。

答 生活環境部長

三重葬斎場の火葬受付時間は、午前9時から午後3時まで。大野葬斎場は、最終受付時間を午後3時30分としています。

今後は、利用される方に分かりやすく、容

易に利用できる環境づくりを整えていくことが肝要であり、火葬場の使用時間や受付時間については、本市葬斎場の実情を踏まえながら見直しをしてまいりたいと考えています。



中央公民館の存続は

～取り扱いを検討中～



あか みね けん じ
赤 嶺 謙 二

質

利用団体を中心に、市民からの存続を求める声は多い。3日間で4806名もの署名が集まったが、市はどのように受け止めているか。

答
市長

市民座談会などを通じて意見を伺う機会を作り、先の9月議会で実施設計予算を議決した後であり、非常に驚いています。

質

壊さなくても利用できることが判明すれば、大いに活用すべきと考える。そのためには、まず耐震調査を早急に行うべきでは。

答
市長

建物自体を残すか否かについては、耐震調査を行っていないため、その方向性を見出すことができない状況となっています。現在、調査を検討中です。

質

新庁舎の基本計画では、公民館施設は2階である。これを取り止め、全体を4階建てとし、今の位置に中央公民館の建設は可能か。

答
市長

設計を変更すれば可能ですが、9月議会での実施設計委託料の議決は何だったのかとなります。今回出された請願書、その後利用者との協議した内容などを踏まえ、今後の方向性を検討しています。

質

新庁舎建設計画の変更が無理とするなら、利用状況も多いことを考慮し、補助施設として残す方法は。

答
市長

現在進めている新庁舎計画と中央公民館の取り扱いを検討しているところです。



豊後大野市中央公民館（三重町）



ひろまさ とうま 衛藤 正宏

目指せ財政基盤の確立を

～方針どおり実施してまいります～

質

○集中改革プランについて

本市は合併の特例措置があるにも関わらず、財政状況が厳しい。平成32年に向け、行財政改革を最優先課題として取り組まなければなりません。職員数、地方債残高、特に公共施設が他市に比べ非常に多い。施設の統合、廃止の進捗率を問う。

答 市長

これまで第1次・第2次公表で方針が示された259施設につきましては、見直しに着手しました。101施設の中、37施設は方針どおり、44施設は協議中、残り20施設はこれから着手します。これから公表を行います第3次公表を含め、方針どおり実施してまいりますと考えています。なお、業務体制につきましても、平成25年までに整えてまいりますと考えています。

多い随意契約

～透明、公平な契約を～

質

本市の随意契約は件数で1269件ありますが、どのように契約されたのか。

答 総務部長

契約におきましては、入札が基本であります。これまで同様、根拠法令が明確であり、理由が公平性、緊急性、透明性を確保したものと

についてののみ、随意契約を採用し、安易に随意契約を採用することのないよう執行してまいりますと考えます。



電子入札も行われる入札室

「導入は適正か」 高額な行政情報システム

～今後は健全な組織運営を～



わだ てるはる
和田 哲治

質

市民の多岐にわたる個人情報をもつ行政内の「電子計算組織の管理運営」について、その実態は適切に運用されているのか。

答
市長

職員にはセキュリティポリシー（管理意識）の徹底を周知しているが、運用は職員のモラルに任せている。条例による内部での「運営協議会」は、これまで一度も開かれていないことは反省したい。

質

年々増額されている外部業者への「保守点検・管理委託料」について、その経費節減・コスト縮減への検討は十分に行っているか。

答
市長

今後、ますます多様化し、専門性が求められる電子システムやプログラム管理と、それに伴う経費縮減のためにも、担当部署・システム委託業者・情報推進課のより効率的な連携を構築し、機能させなければならぬと考えています。



あらゆる行政情報を管理しています（情報推進課サーバー室）

市税の滞納額増加 納税の向上策と収納体制は

～不景気の影響で悪化～

答
総務部長

不況の影響を受けており、過去3年間の状況を見ても、調定額および収入額は悪化しており、悪質な滞納者については、差押え処分など行っています。

質

なかでも車検制度が必要な軽自動車税の滞納額や台数が、なぜ増加。

答
総務部長

滞納繰越分のうち、四輪の家用乗用車および貨物車が大きな比率となっている。

過年度に滞納があれば納税証明書は発行することができないことになっているが、今後は実態調査などを検討してまいります。

質

長引く不景気で、市税滞納額が増加している。納税意識の向上策と、この収納体制の現状を伺う。

学習会で説明を行った 行財政改革特別委員会の委員



宮成寿男委員長

○**議会基本条例の意義と制定効果** 議会基本条例は、議会運営、情報公開、住民参加を基本とした最高基準性を持つ条例です。議会改革を進めるためには、この条例を先行して制定すべきという考え方で、出来るものから改革を進めて条例を制定するという考え方があります。しかし、単にこの条例があるだけで議会改革が進むものではありません。



長野健児副委員長

○**栗山町議会と伊賀市議会における条例の制定過程** 栗山町議会は、平成18年に議会基本条例が制定されたが、その4年前から様々な議会改革を試み、それまで積み上げたものを議会基本条例として制定した。

(改革先行型)

伊賀市議会では、他市における先進的議会改革を条例に盛り込み、これをきっかけに議会改革に取り組んだ。

(条例先行型)



高山豊吉委員

○**情報公開の促進と議会広報の活用** 行政の透明性、公平性、効率性のために重要な手法、それが情報公開である。リスクがあっても制限は慎重にすべきである。議会は本会議や委員会の審議状況をケーブルテレビなどで公開し、あるいは議会広報でその内容を市民に適切に知らせることが求められている。



衛藤竜哉委員

○**自由討議** 議員間でテーマを設け、意見交換や政策論争、政策論議を行う、これが自由討議と言われるものです。自由討議を取入れることにより、

- ① 全議員に発言の機会を広くかつ公平に与える。
- ② 自分の意見を述べ、それを議案審議の促進に役立てるといった効果などがあります。

○**所管事務調査の活用** 議会は常任委員会を通じ、その所管に属する事務の調査を行い、議案、陳情などを審査することができます。

調査によって得た情報のうち重要なものは、

- ① 本会議で委員長が報告。
- ② 調査報告書を全議員に配布。

○**地方自治法96条2項の活用** 普通地方公共団体の意思の決定機関としての議会の地位を尊重し、その機能を強化するため、法96条1項に限定的に列挙された事項に加えて、必要と認められるものを条例で、議会の議決事項に追加指定することができることとしたものです。



和田哲治委員

○**反問権** まず、その前に議員の質問権とは、議会が有する執行機関の行う執行行政を監視する権限である監視権に由来するものであるが、執行部が議員に対して質問する反問権は、地方自治法上根拠規定がない。反問権の必要性の第一義は、議員から執行機関への質問が不明瞭な時に、その意図するところを質す場合の範囲で理性的に行使されれば相乗効果。

○**通年議会の採用** 議会はこれまで、定例会など会期という時間的な制約があるが、通年議会（会期が1年）とすれば、議会の活動期間を限定することを止め、必要な時に議会活動が可能で機動的な議会活動が行える状態にすることを規定。



赤嶺謙二委員

○**公聴会・参考人制度の活用** 委員会において、第三者の意見を聞くための場として、地方自治法109条5項・6項に公聴会・参考人制度の活用が認められています。公聴会は手続きが面倒くさく使いづらい、そこで出来たのが参考人制度です。参考人制度は、委員会で議決して、議長がその参考人の方々に招集の通知を出せば済む形で簡単です。

○**政策立案能力の向上** 自分の市の現状と課題・解決策を調査により見つけ、その中で条例などを規定することによって解決できるものを見つけたことが必要です。自分の市で何が必要か、何をすべきか自分自身で考えるべきである。



恵藤千代子委員

○**文書質問** 一般質問の時間を制約されるなどの問題点を解決するための手段の一つ。現在の会議規則では、口答による質問が原則。

○**議会報告会** 議会基本条例に規定する項目の中では、基本的に目玉と言われている。

本市では、議会だより『声のかけ橋』などで正確な情報を住民へお知らせしている。その正確な情報に基づいて、住民が正確な意思表示をしていただく場を設けることが必要。広報と広聴活動2つでワンセット、一対のものである。



杏掛義範委員

○**政務調査費** 日々の議員活動を補助する費用として、平成13年4月1日から公に認められた権利。豊後大野市では昨今の経済情勢の急激な悪化に伴う民間給与の減少を考慮し、行財政改革に取り組むため、政務調査費の交付について平成23年4月からの開始は見合わせるものとしている。

○**決算審議の活用** 予算が所期の効果を上げたかどうか、不適当な事項はないか、将来の財政運営に反映させる事項はないか、これを見ていくために活用していく必要がある。



渡辺一文委員

○**報酬・定数に対する意識改革** 議員報酬については、全国の市町村議会で様々な意見があります。

定数は近い将来、法定上限数が撤廃される可能性が高い。

豊後大野市議会における報酬や定数の改正は、十分に検証し、慎重に行う必要がある。



議会基本条例と議会改革

— 行財政改革特別委員会 —



豊 後大野市行財政改革特別委員会は、これまで12回の委員会を開き「行政評価の検証」「議会の権能強化」「議会基本条例」などについて調査・研究をしてきました。

今回、これまで研究してきた内容のうち、議会基本条例について議員全員で共有するため、平成22年12月16日に『議会基本条例と議会改革』と題し、学習会を開催しました。

学習会は、委員会の委員がそれぞれ議会基本条例の趣旨や他市で一般的に盛り込まれている項目について他の議員に説明をした後に、質問や意見を受けるという形式で開催し、様々な意見が出されました。

（各委員の説明内容は19ページに掲載）

〇制定するのであれば、自治基本条例と並行して進める必要があるのでは。

〇自治基本条例の基本理念に同調するために、自治基本条例の研究も必要ではないか。

〇すでに議会基本条例が運用されている市町村議会の検証や分析も必要であり、制定には慎重を期すべきである。

〇本市議会の活性化のために何が必要なのか制定項目を精査し、議論するべきでは。

議員からの意見

〇制定するかしないか十分な議論をした上で、方向性を示すべきでは。

議

議会基本条例を制定するにあたっては、議員全員の意思統一が図られなければならない、議員全員が一丸となつて議論に議論を重ねていく必要があります。

この学習会の中で出された意見を参考にし、委員会としての方向性を出していきたいと考えています。

市民の声が生かせる議会

豊後大野市でも少子高齢化が進んでいると聞きました。私たちの家の近くにも、たくさんの高齢者の方が生活しています。元気に畑仕事をしているおじいちゃんもいれば、顔を合わせるといつもあいさつしてくれるおばあちゃんもいて、とてもうれしい気持ちになります。

私たちは、こんな高齢者の方が安心して暮らしていける市にして欲しいと思い、子ども市議会で意見を言いました。訪問医療や緊急通報システムなどを整えて欲しいことや、介護についてもいろんな提案をしました。市長さんからの答弁を聞くと、すでに市でも様々な取り組みが行われていることが分かりました。市民一人ひとりの事をいろいろ考えているんだなあと感心しました。議会が私たちにとって、とても大切な役割を果たしていることも分かりました。

今回の経験を通して、豊後大野市のことを誇りに思えるようになったし、これからも大切にしていきたいと思いました。



大野小学校 6年

か い ま ゆ

甲斐麻友

(左)

ご とう み ほ

後藤未歩

(右)

地域の方の協力を得て



千歳中学校 3年

くつかむりなおひろ

沓冠直航

僕は「総合的な学習の時間」に^{かくら}神楽を学んでいます。いつも^{しばやま}柴山地区の方がサポートとして教えにきてくださり、昨年の文化祭やふるさと振興祭の中で「^{ごほうれいし}五方礼始」「^{つるぎ}剣」を舞いました。成功することができたのも、地域の方々の協力があったからです。

また、千歳中学校の生徒会活動でペットボトルキャップ集めをした時に、小学生・地域の方からも協力してもらい、最初の目標としていた「12,000個＝ポリオワクチン15人分」を大きく上回る約28,000個を集めることができました。僕たちが始めたささやかな活動が、地域全体に広がっていく喜びを感じました。

このようなことをもっと、市全体で広げていけばよいのではないのでしょうか。どんなに小さい町の活動でも、地域の方々と協力することによって、交流も深まり、何より地域の活性化につながります。みんなで協力することによって、また新たな豊後大野市の良さが生まれてくると僕は思います。

発行：大分県豊後大野市議会
編集：議会広報編集特別委員会

〒879-7198 大分県豊後大野市三重町市場1200番地
TEL 0974-22-1001 FAX 0974-22-8101
http://www.bungo-ohno.jp/gikai/index.htm

印刷：三和印刷出版株式会社
大分市高江西1丁目4323-22

- 広報編集特別委員会
- | | |
|---------|-----------|
| 委 員 長 | 高 山 豊 吉 |
| 副 委 員 長 | 小 野 泰 秀 |
| 委 員 | 佐 藤 辰 己 |
| 委 員 | 和 田 哲 治 |
| 委 員 | 沓 掛 義 範 |
| 委 員 | 神 志 那 文 寛 |

議会を傍聴してみませんか？

3月定例会は、**3月上旬**に開会予定です。

詳しくは議会事務局 TEL 0974-22-1001 へ